

京浜港湾事務所



工事名 令和4年度 横浜港本牧地区岸壁(-16m) (改良) 他改良等工事
 工期 令和4年6月21日 ~ 令和6年12月27日
 施工会社 東亜・みらい・本間特定建設工事共同企業体
 工事内容 横浜港本牧ふ頭地区D5コンテナターミナルにおいて、岸壁他の構造物撤去工、陸上地盤改良工、本體工、上部工、排水工等を施工します。



横浜港国際海上コンテナターミナル再編整備事業

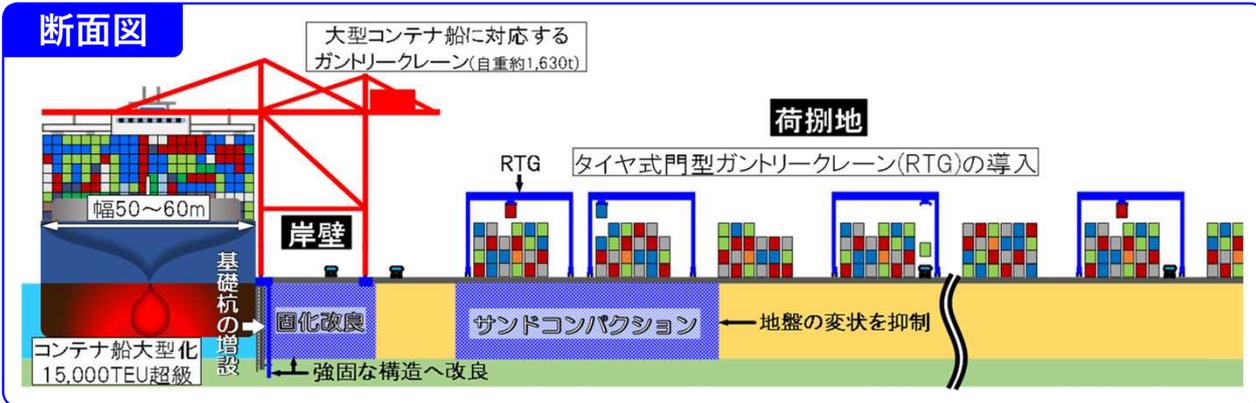
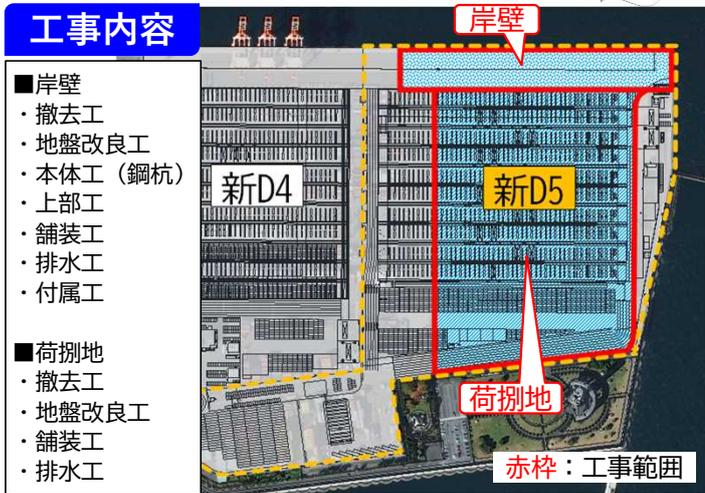
●再編整備事業の背景

横浜港に寄港したコンテナ船—最大船級の推移

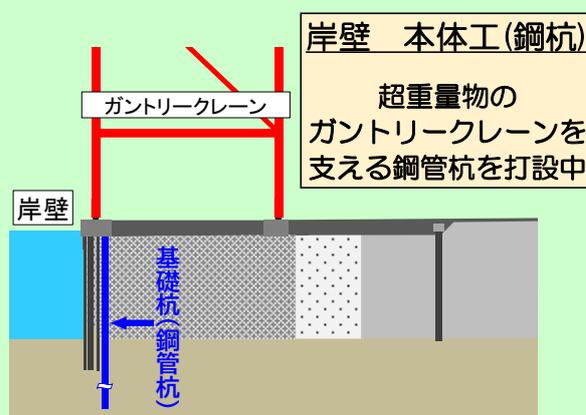
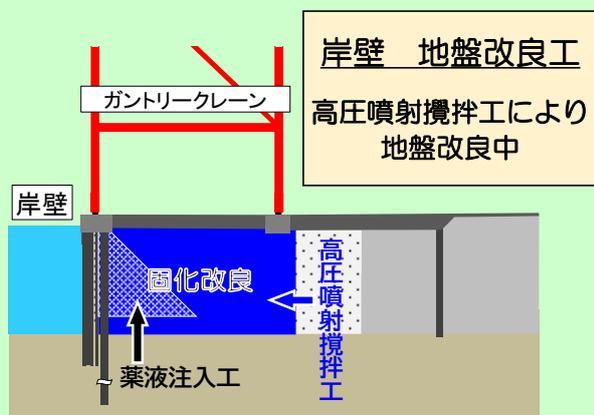
D4コンテナターミナルに寄港する大型コンテナ船(令和5年)



横浜港では大型コンテナ船の円滑な入出港を実現することが急務なんだ！



京浜港湾事務所



荷捌地で作業中の地盤改良工サンドコンパクションについて紹介するよ

直径400mmのケーシングを貫入させ、引抜き、打戻しを繰り返すことで直径700mmの砂杭を作ります。

ケーシングを2.7m引抜いた後に1.7m打戻すことで1mの砂の杭を作ります。

サンドコンパクションとは？

振動する中空管（ケーシング）を用い、貫入、引抜き、打戻しを繰り返す「打戻し式施工」によって、軟弱地盤中に径が大きく・よく締まった砂杭を造成し、地盤の安定を図る工法です。

